

ハピネス城西 ~あなたが主役~

●スタッフ紹介 作業療法室 OTR



城西病院作業療法室では、患者様一人一人目的は違いますが、社会復帰や退院に向けて、「生活リズムの回復」「活動と休息のバランス」「ストレスの対処法を知り、ゆとりある生活を考える」など的目的に、楽しみと気分転換の場を提供しています。今年は新しいスタッフも加わり、今後も色々な活動を提供しながら、「過ごしやすく、落ち着ける場所」を心がけ、患者様の回復のお手伝いをしていきたいと思います。産休などで今スタッフは3名、忙しい毎日ですが、元気に活動しています。

シート

第10回公開講座のお知らせ

H24年1月21日(土)午後、年1回恒例の公開講座を開催します。今回は開催10周年記念の特別講師として、認知行動療法で皆様ご存知の、鳴門教育大学教授 井上和臣先生をお呼びしています。また、Ⅱ部は「筋力アップ&かんたんリズム体操」、講師はふれあい健康館講師の与野本和憲先生です。

皆様ふるってご参加ください。

医療法人 睦み会 城西病院 第10回公開講座 こころと体をリフレッシュ!

日時: 平成24年1月21日(土)
開場: 13:30
開講: 14:00~16:40
場所: ふれあい健康館 1階ホール
(徳島市沖浜東2丁目16 Tel: 088-657-0190)
参加費: 無料

開会の挨拶 院長 井上 和臣 14:00
第一部 講演 「うつと心のつぶやき」 15:20
【鳴門教育大学 大学院教授 井上 和臣 先生】 座長: 井上 和臣
(認知行動療法で皆さんご存知の先生です。)

休憩20分

第二部 試合後は、メンバー様がもっと強くなるための練習メニューなども自主的に考えてください。次こそは優勝!できるといいですね。

閉会の挨拶 副院長 小谷 泰教 16:40
*お気軽にご参加ください

お問い合わせ先 医療法人 睦み会 城西病院
〒770-0005 徳島市南矢三町三丁目11-23
TEL: 088-631-0181 FAX: 088-631-0186 URL: <http://www.johsei-hp.jp>
担当: 総務・地域連携課

第七回 精神障害者 バレーボール大会 準優勝



10月15日に行われた第七回精神障害者バレーボール大会で、城西病院デイケアほっとリビングのチーム、「城西ミラクル」が昨年に引き続き準優勝することができました!

2年連続の快挙となったわけですが、夏の暑い日も冬の寒い日も、毎月2回、障害者交流プラザでの練習でコツコツと努力を積み上げた結果ですね!『基本エンジョイ』でメンバー様それぞれが、バレーボールを楽しんで参加していることも、勝利につながっているかもしれませんね!

試合後は、メンバー様がもっと強くなるための練習メニューなども自主的に考えてください。次こそは優勝!できるといいですね。



My Hobby

今回は看護師2名と管理栄養士の1名の情報です! 皆さん楽しんですね。

英

会話

病棟看護師 岩瀬いずみ

1年前、25日間の休暇をいただき、アメリカにホームステイしてきました。自分の趣味のことで長期休暇を認めてくださった、院長はじめスタッフの方々に感謝です。シアトルのHARBORVIEW MEDICAL CENTERで一日体験実習やボランティア活動にも参加できました。この体験を仕事にも生かせるよう、一生懸命頑張りたいです。



サーフィン

管理栄養士 山村千春

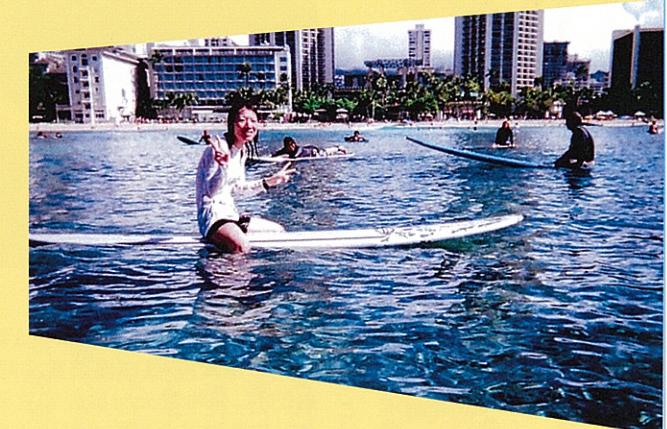
4年前に始めたサーフィン。すぐにとりこになり、暇をみつけたては海へ行っています。いろんな表情をみせる海はとてもおもしろいです。1番の思い出はHawaiiでのサーフィン。最高でした!!



ドールハウス

外来Ns 中川和歌子

約15年前、知人が作っているのをみて感動!「私もミニチュアを作ってみたい。」と思ったのがきっかけ。すっかりはまってしまい、以来、誕生日には、電気のこぎり、ドリル、ルーラーと工具をねだる「変な嫁」と思われるつつも、製作を続けてきました。今ではやっと知られるようになったドールハウス。興味のある方、お話しませんか?



城西ソフトボール部紹介

城西病院ソフトボール部は、小谷副院長を監督に、男女20名ほどのメンバーが勤務時間後にグラウンドで汗を流しています。ベテランの経験者から初心者の新人まで、様々なメンバーが部署の違いを超えて集まり、練習することで、職員同士の絆を深めることができました。来年は、one for all, all for one の気持ちで優勝を目指したいと思います。



医療法人睦み会の最も大切にするもの

ロマン (理念)

心と身体を癒し続け

人生をより豊かなものとし

今を共に語り合い支え合って生きる

基本方針

- ① ほど良い医療と福祉を提供し、病める人をことさら大切にして生きる
- ② 心の病は誰でもなりうる病気であることを忘れない
- ③ 心の病は必ず治ることを信じ、スタッフ全員で取り組む
- ④ 同じロマンをもつスタッフと一丸となって、共に高め合う
- ⑤ 互いに支え合う共生社会を作り上げる